

2011年春期 全日本大会を振り返って

「2011北斗旗全日本空道体力別選手権大会、全日本ビジネスマン空道選抜大会」は、

「3.11東日本大震災チャリティー大会」として「**がんばろう 東北！がんばるぞ 日本**」
を掲げて行われました。

震災の影響で、東北地区では予選が行われませんでした。東北地区からは自薦他薦の東北推薦という形で計10名の選手が出場、健闘しました。

－230の草薙 一司(秋田)選手は準優勝、－250の鈴木 清治(石巻)、佐藤 順(BC 重量級東北本部)の両選手は見事初優勝の栄冠を勝ち取り、会場の惜しみない拍手を浴びておりました。

練習場所もなくままならぬ環境にも負けずに、それぞれ力を出し切り本当に頑張ったと思います。正に武道、空道魂を見た思いがします。中でも08春-250準優勝、09、10春-250第3位と、いつも今一步の所で敗退した鈴木選手。今回は準決勝で優勝候補の笹沢選手に先行されながら逆転勝利を奪うなど、“神懸かった”、正に「空道パワー※」全開で戦い抜きました。やはり「九死に一生」とか「死線を越える」という体験をした人間と言うのは、何かしら今までにない境地に立つのでしょうか。

※<http://www.daidojuku.com/home/2011/earthquake/messages/ishinomaki.html#suzuki>

1990年のバブル崩壊から20年の長きに亘って「失われた20年」を過ごした日本にとって、この震災は「日本を再生せよ」との“天の声”かもしれません。「空道」が単なる肉体鍛錬にとどまらず、“真の武道”として、日本復興の一翼を担い、日本再生の根源的な力になれるよう、なお一層の精進を重ねてまいります。今後益々のご支援・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

さて、大会前から公表していた通り、この大会の入場券の売り上げは義援金として地方自治体に寄与させていただきます。皆さまのご支援誠に有難うございました。

また、今秋11月12日は東京代々木第二体育館にて

「2011無差別選手権大会及びジュニア選抜大会」

を開催するという事が決定致しております。ぜひ又ご来場頂きますようお願い致します。大会の結果は以下の通りです。

体力別

－230クラス 優勝 平安 孝行(中四国本部)

準優勝 草薙 一司(秋田支部)

－240クラス 優勝 田中 俊輔(帯広支部)

準優勝 堀越 亮祐(日進支部)

－250クラス 優勝 鈴木 清治(石巻支部)

準優勝 魚津 礼一(八王子支部)

ー260クラス 優勝 阿部 和幸(新潟支部)

女子クラス 優勝 神山 喜未(日進支部)

260+クラス 優勝 加藤 久輝(安城同好会)

最優秀勝利者賞 260+クラス 優勝 加藤久輝
(安城同好会)

ビジネスマン

軽量級 優勝 井之上 恭秀(吉祥寺支部)

重量級 優勝 佐藤 順 (東北本部)

準優勝 久世 直紀(中部本部)

準優勝 笠井 良太郎(名張支部)

この試合の様子は、先のワールドカップのダイジェスト、並びに今大会の「レジェンド
演武」の紹介もする意味で、後日、DVDとして発売されます。ご期待下さい。

敬具